

# さつきやま魂

11月6日(金)、令和2年度合唱祭を開催しました。今年、第3部を割愛したり、地域の方の来校を御遠慮いただいたりするなど、規模を縮小して行いました。このようにコロナ禍における実施となりましたが、どの学年もそれぞれの特徴を出した素晴らしい合唱祭となりました。



## 合唱祭 ～心のハーモニーが響く～



11月6日(金)、令和2年度合唱祭を開催しました。今年、第3部を割愛したり、地域の方の来校を御遠慮いただいたりするなど、規模を縮小して行いました。このようにコロナ禍における実施となりましたが、どの学年もそれぞれの特徴を出した素晴らしい合唱祭となりました。

1年生は、最初音取りに苦労していたようですが、初めての合唱祭に一生懸命取り組もうとする意欲を感じました。1年生らしく気持ちよい歌声で聴く人を魅了していました。

2年生は、最初は「ちょっと男子が心配」という声もあつたようですが、担任自身の涙ぐましい努力に引く張られ、当日は最高の歌声でした。女子の美しい歌声とのハーモニーと元氣溢れる振り付けで、見事ゴールド金賞を受賞しました。

3年生は、男女の人数差を物ともしない女子2名のパート、それを支える男子の歌声で、見事なハーモニーを響かせてくれました。最後の合唱祭にかける3年生の思いを十分に感じ、聴く人に感動を与える歌声でした。

第2部では、3年生保護者による校歌斉唱、そして「香水」のパフォーマンスが行われました。和やかな雰囲気になると共に、「あなたたちのためならなんだってできるんだよ。」のメッセージに、子どもたちに対する親の愛情をひしひしと感じました。保護者の皆様、御協力ありがとうございました。

### みたけタイム発表会

10月21日に学年で、29日に全校で、みたけタイム発表会を実施しました。みたけタイムとは、本校で行っている総合的な学習の時間のことです。

この時間では、各自が設定した課題を解決するための活動を通して、よりよく課題解決をし、自己の生き方を考えていく力を育てることを目標としています。これからの激動の社会の中で、最も必要な力と言っても過言ではありません。

1年生は農業体験、2年生は職場体験、3年生は福祉体験を通して、地域とのつながりの中で様々なことを学習しました。全校発表会では、各学年2名ずつの代表者が堂々と発表し、保護者の方にもわかりやすい発表を心がけ、表現力を高めることができました。



- 1年 清水 利輝(崎山の畑の工夫)
- 山内 鈴葉(野菜の成長)
- 2年 藤尾依千乃(好きなことを仕事に)
- 小幡 一路(仕事の流儀)
- 3年 境脇 愛十(介護福祉について)
- 平道 巧己(バリアフリーについて)

### 赤い羽根共同募金について

生徒会執行部が中心となり、赤い羽根共同募金活動を行いました。全校生徒及び教職員から全部で五千九百三円の募金が集まりました。御協力ありがとうございました。

### 久賀中との交流学習

11月10日、久賀中学校生徒との交流学習を行いました。授業での交流とともに、昼休みの全員遊びなどを通して、楽しいひとときを過ごしました。久賀中の生徒は、一人一人がしっかりした考えをもち、学校生活を送っていることを感じました。本校生徒も刺激を受け、貴重な体験をすることができました。



「読書習慣について」  
10月27日から11月9日まで読書週間でしたが、読書に親しむことはできたでしょうか。

東北大学の川島隆太教授の最新の研究によると、1日の読書時間が0分や10分未満の子どもに比べて、10分以上の読書する習慣のある子どもは学力が高い傾向にあるとのこと。具体的には、勉強時間に加えて1日たった30分の読書を取り入れるだけで、偏差値が約3もアップする可能性があるそうです。1日30分であれば、登校後すぐ、昼休み、帰宅後の食事前・食事後などに10分ずつでも本を読めばすぐに達成できると思います。この機会に読書習慣を身に付けてみてはどうでしょうか。